



2024年9月期第3四半期 決算説明資料

株式会社グローバルキッズCOMPANY 2024年7月31日

将来見通し等に関する注意事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

※本資料の著作権は株式会社グローバルキッズCOMPANYに属し、その目的を問わず無断で複製、引用することを禁じます。



2024年9月期第3四半期ハイライト

2024年9月期 第3四半期業績

- 施設譲渡・閉鎖による減収を、おはようキッズの完全子会社化や公定価格の上昇等の要因が上回り、前年同期比増収
 - 売上高 6,380百万円 (前年同期比+2.6%)
- 施設譲渡・閉鎖や職員配置適正化等により、EBITDAは前年同期比+86.4%の大幅増益
 - EBITDA 503百万円 (前年同期比+86.4%)

2024年9月期 第3四半期 累計業績

- 第3四半期も増収となり、第3四半期累計では前期比+8.6%の増収
 - 売上高 20,189百万円 (前年同期比+8.6%)
- おはようキッズの子会社化、第2四半期における採用費減少に加え、保育新年度となる第3四半期の収支大幅改善が寄与しEBITDAは大幅増、第3四半期累計では過去最高益
 - EBITDA 1,254百万円 (前年同期比+56.8%)

2024年9月期 通期業績予想

- 通期業績予想は、第3四半期までの収支改善状況を踏まえ、売上高、EBITDA共に上方修正
- FCFの増加見通し、財務健全化の進捗を受け、1株当たり予想配当は5円増配の35円に引き上げ
 - 売上高 26,400百万円 (前期比+5.0%)
 - EBITDA 1,700百万円 (前期比+47.8%)
 - 配当 1株当たり35円 (前期比+5円)

2024年9月期第3四半期 決算の概要	4
2024年9月期 業績見通し	13
事業譲渡契約締結について	15
付属資料	17

2024年9月期第3四半期 決算の概要



2024年9月期第3四半期 業績概要

2024年9月期第3四半期 連結業績概要(百万円)

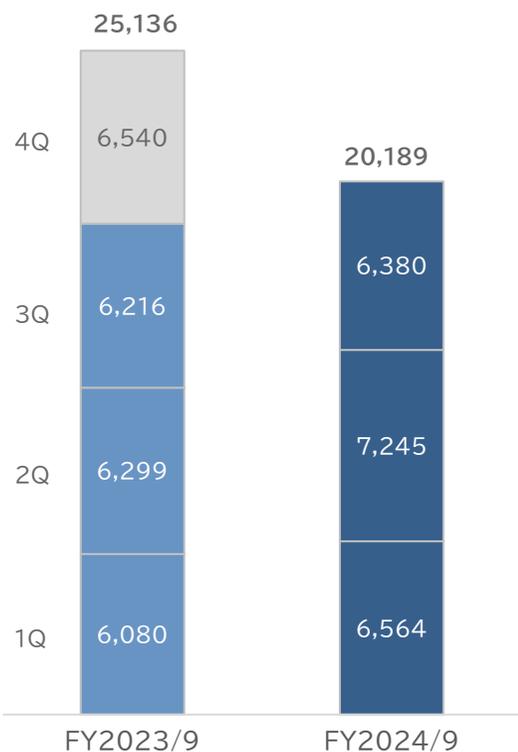
	FY2023/9 3Q累計	対売上高	FY2024/9 3Q累計	対売上高	前期比
売上高	18,595	-	20,189	-	+8.6%
売上総利益	1,451	7.8%	2,021	10.0%	+39.2%
EBITDA	799	4.3%	1,254	6.2%	+56.8%
営業利益	203	1.1%	632	3.1%	+210.6%
経常利益	192	1.0%	670	3.3%	+248.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	△157	△0.8%	144	0.7%	-

売上高、営業利益、親会社に帰属する四半期純利益

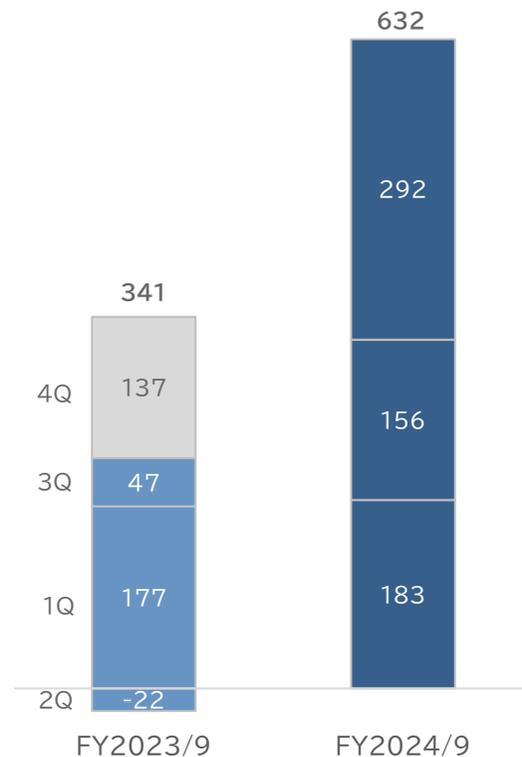
第3四半期の業績は前年同期比増収増益。営業利益は前年同期比6.2倍と大幅増益となるも、純利益は特別損失(減損損失、事業譲渡関連費用等)403百万円により46百万円の赤字。

第3四半期累計の業績も前年同期比増収増益。営業利益は632百万円、第3四半期累計としては過去最高益。

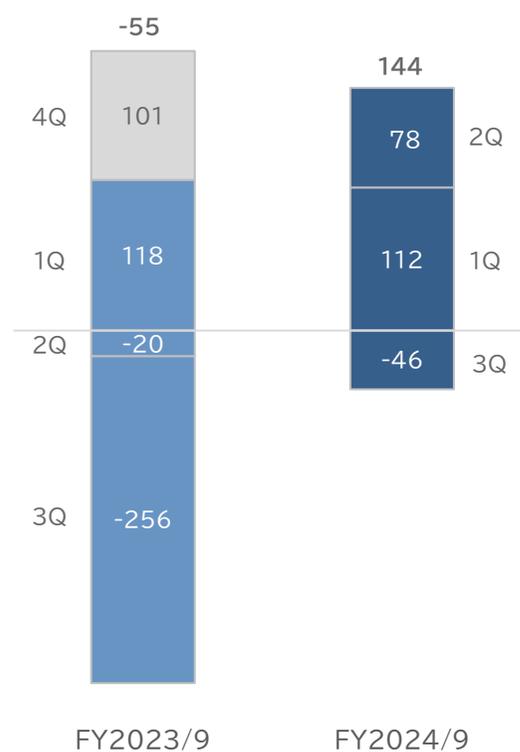
売上高(百万円)



営業利益(百万円)



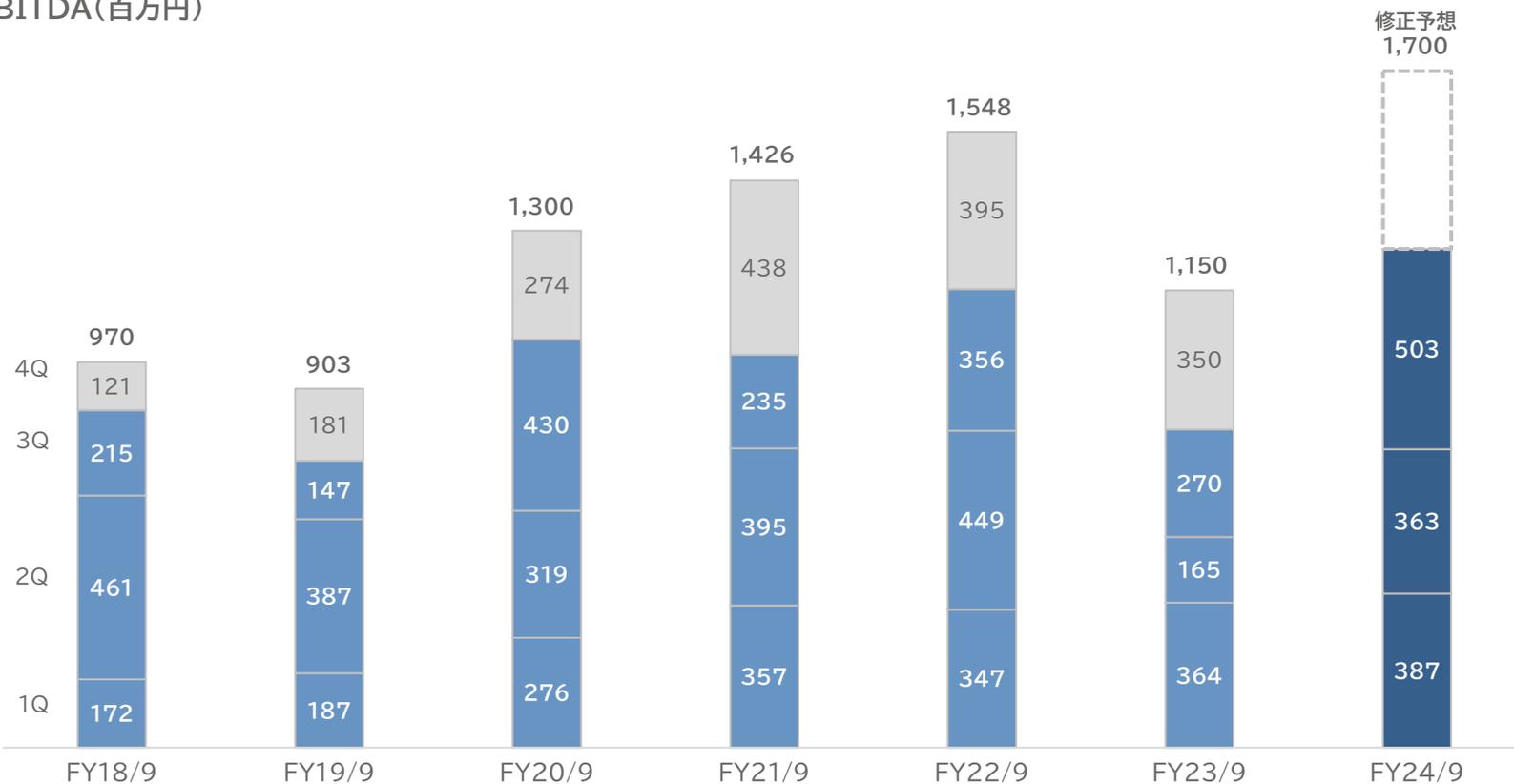
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)



EBITDA

第3四半期のEBITDAは過去最高となる503百万円、累計でも前期比+56.8%、過去最高となる1,254百万円。第3四半期までの収支改善状況を踏まえ、通期予想は従前の1,300百万円から1,700百万円に引上げ。

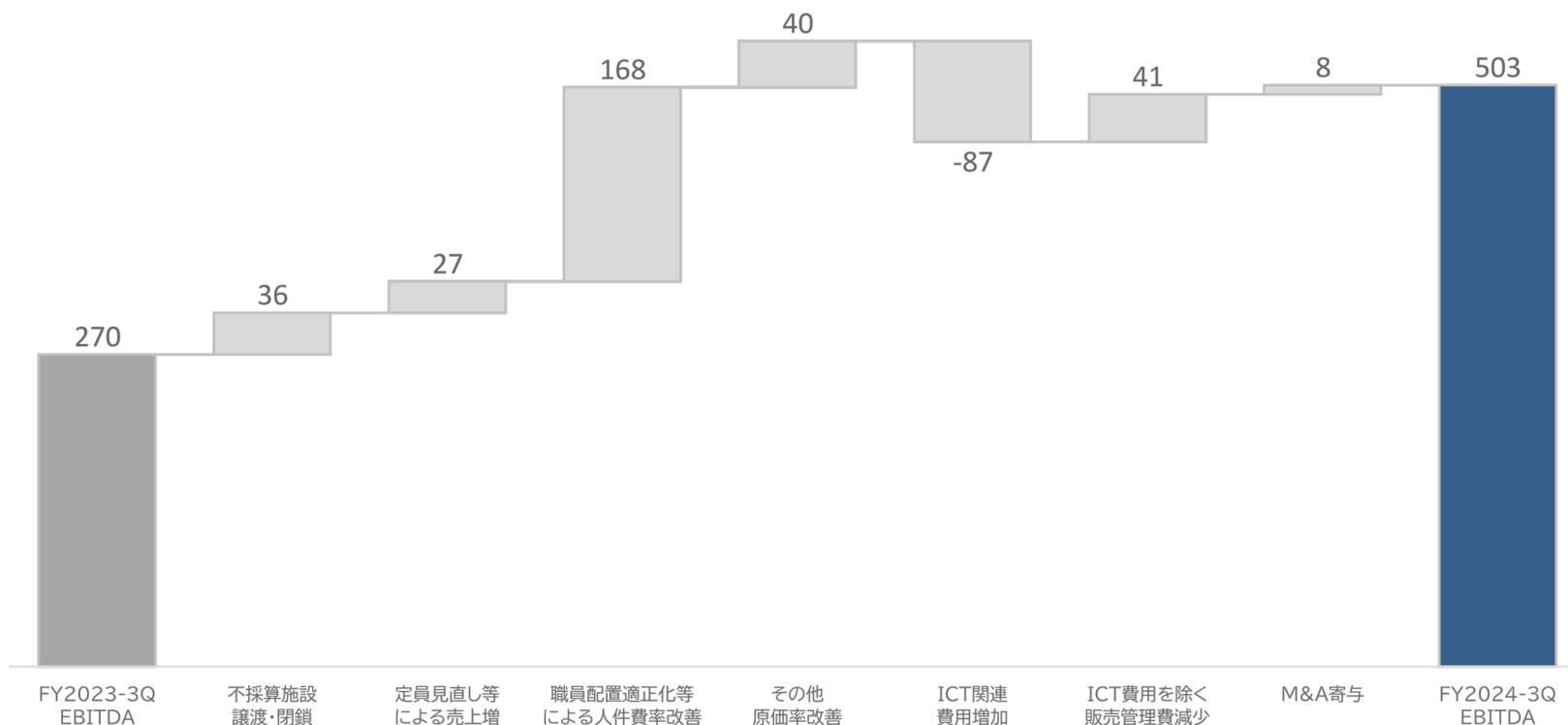
EBITDA(百万円)



EBITDA変動要因

戦略的に積み増しているICT費用増加が影響する一方、不採算施設譲渡・閉鎖に加えて職員配置適正化や利用定員見直し等の収支改善施策の進捗が寄与、EBITDAは大幅増加。

EBITDA変動要因(百万円)



注: 定員見直し等による売上増は、運営費補助金単価上昇及び必要職員数減の影響を合計
職員配置適正化は、職員不足解消に伴う職員配置加算増加及び職員過剰施設の人件費減少を合計
M&Aを除く各変動要因は、2023年6月に完全子会社化したおはようキッズを除いた金額

売上高：保育事業施設数

2024年3月末及び4月1日に保育施設20施設を譲渡・閉園、学童1施設の受託を終了。一方、学童1施設を新規受託。運営施設に占める認可施設の比率は、88.7%に上昇(2023/9末 81.9%)。

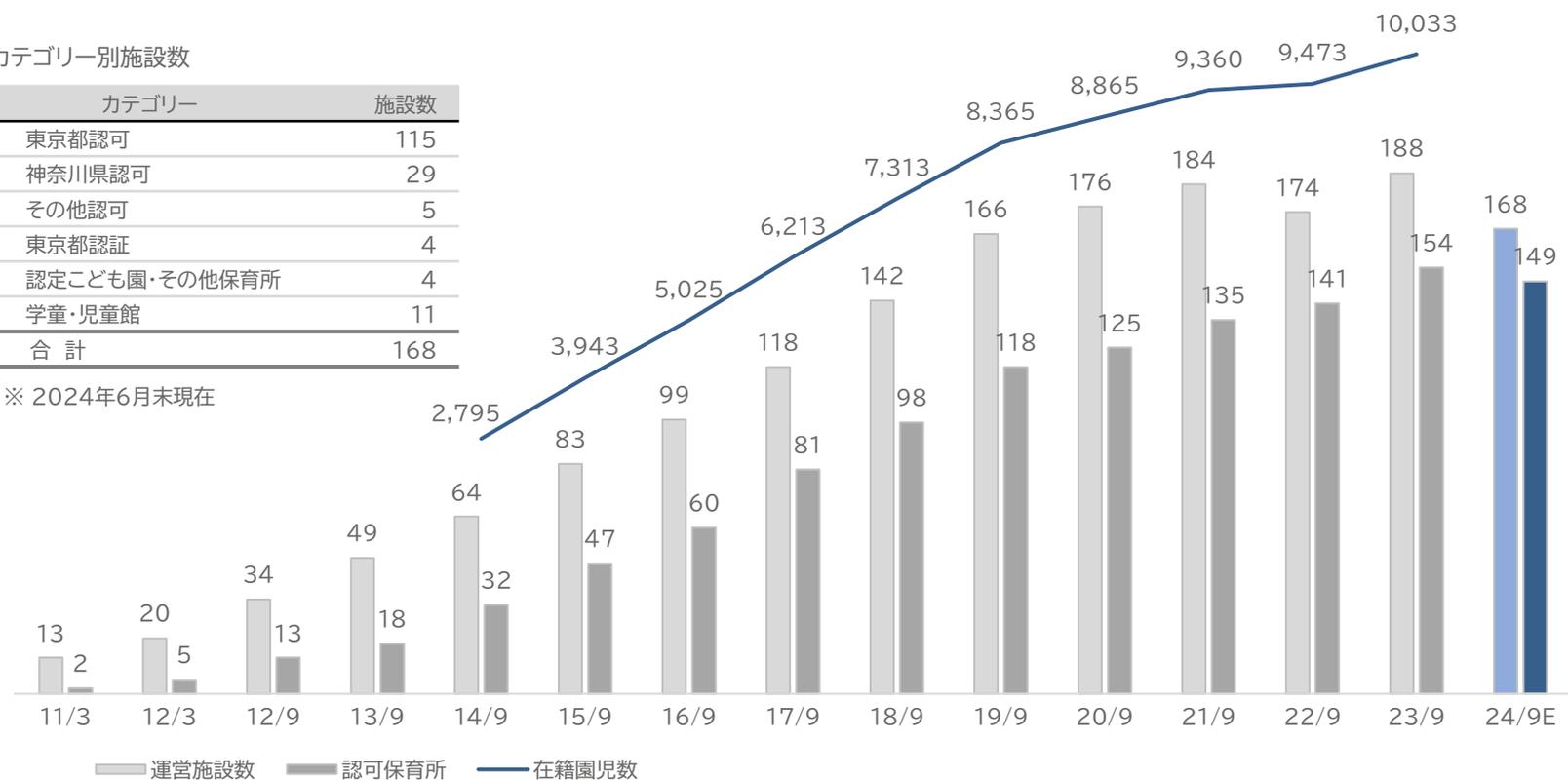
2025年3月末に東京都認可1施設を閉鎖、2025年4月1日に千葉県認可2施設、埼玉県認可1施設を譲渡予定。

施設数、園児数推移

カテゴリ別施設数

カテゴリ	施設数
東京都認可	115
神奈川県認可	29
その他認可	5
東京都認証	4
認定こども園・その他保育所	4
学童・児童館	11
合計	168

※ 2024年6月末現在

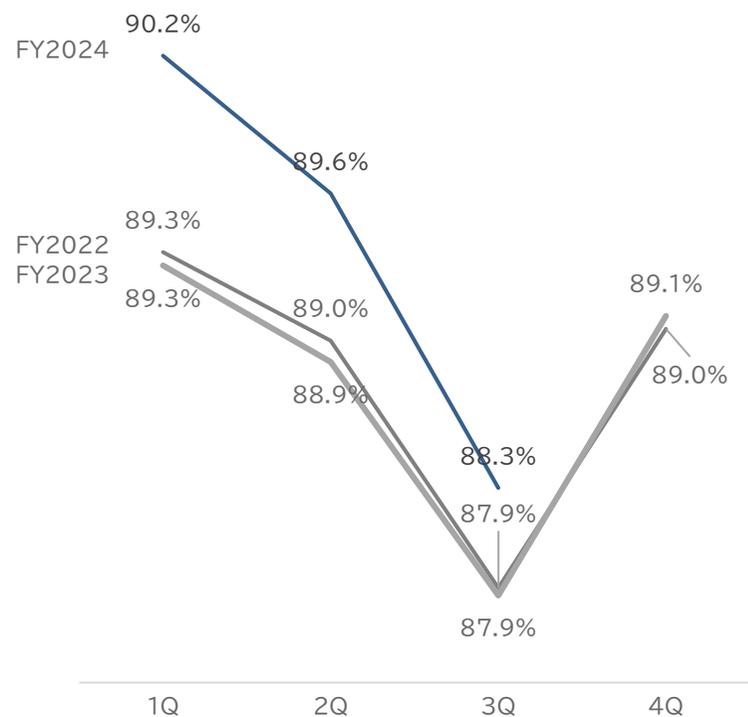


注：施設数は、保育所、学童・児童館の合計。在籍園児数は、保育所のみ

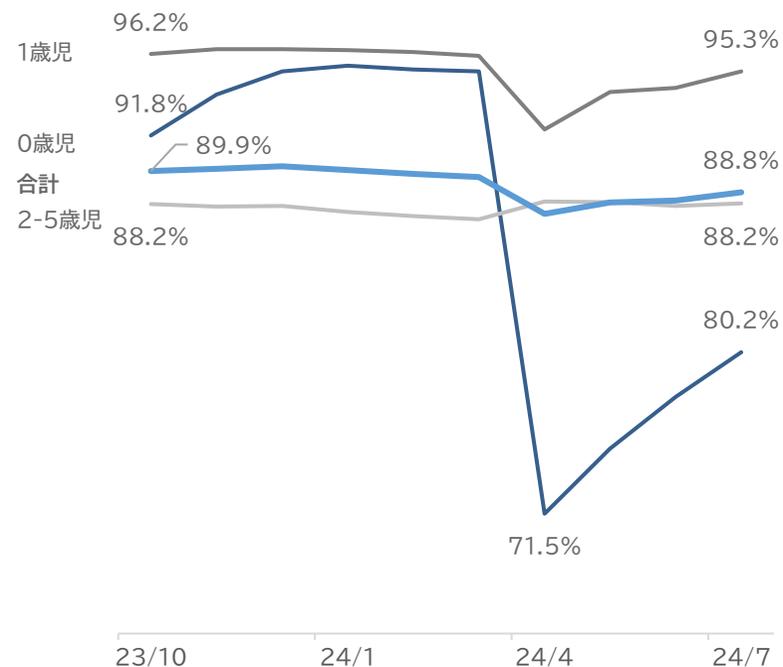
売上高：入所率

第3四半期の入所率は、施設譲渡・閉鎖の影響もあり、前年に引き続き改善傾向。
歳児別では0歳児の入所率が回復傾向、7月の入所率は前年(79.2%)をわずかに上回る。

保育所合計



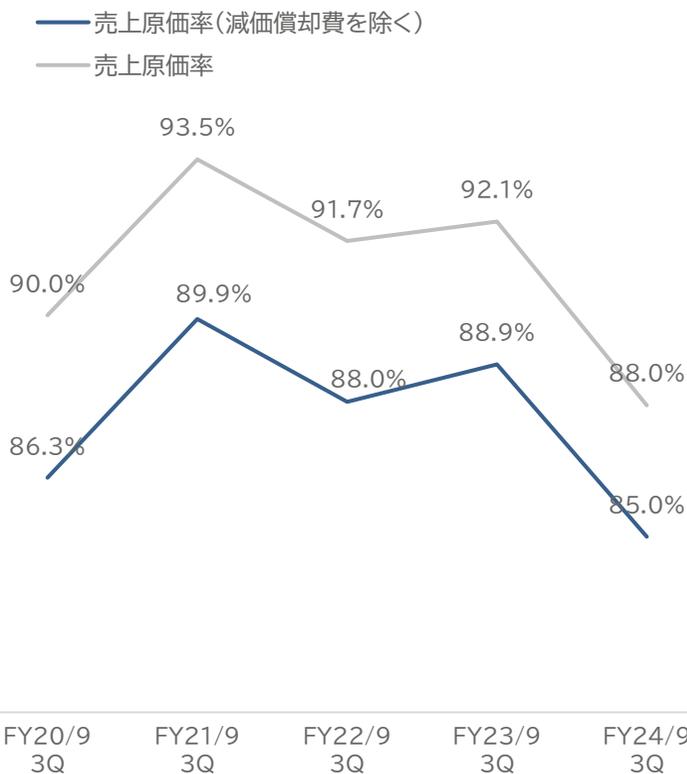
歳児別



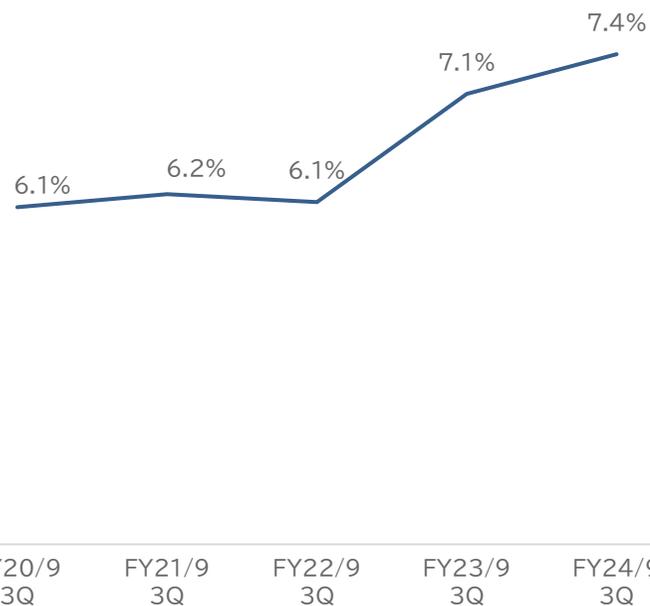
売上原価率・販売管理費率

売上原価率は、職員配置改善による人件費率低下や不採算施設の譲渡・閉鎖が寄与し、前年同期比3.9pt改善(減価償却費を除くベース)。販売管理費率は、ICT費用積み増しにより上昇。

売上原価率



販売管理費率



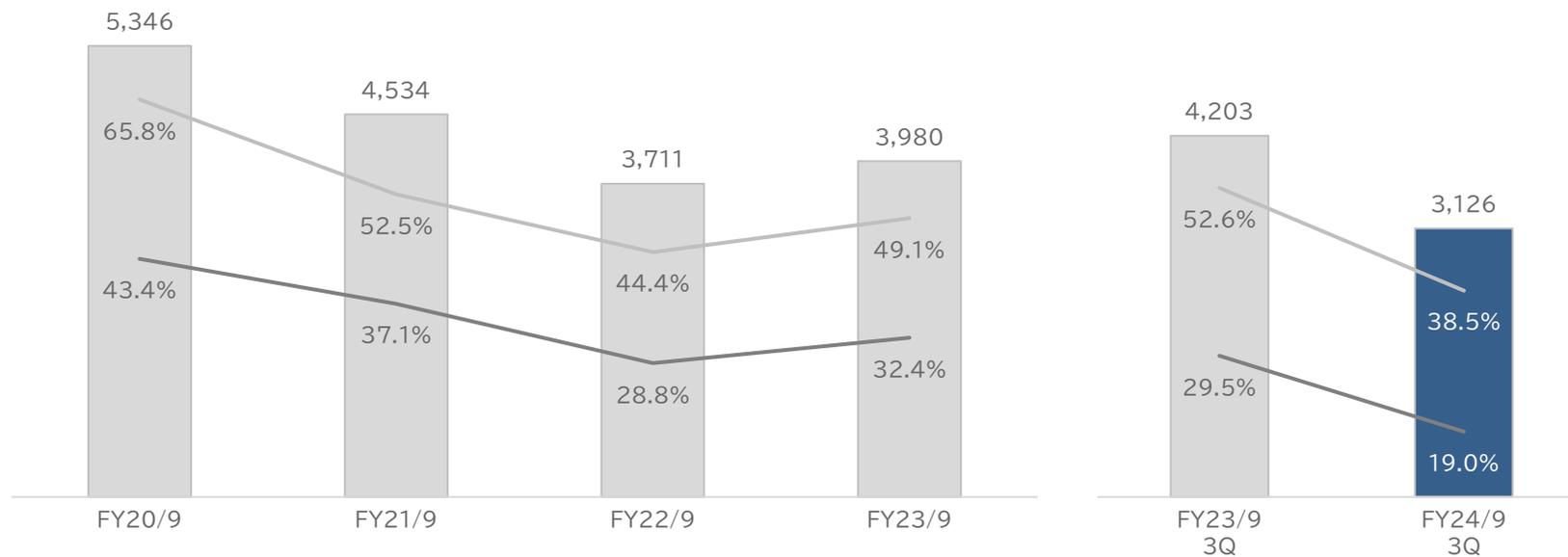
注: FY23/9に会計方針を見直し、施設に係る租税公課及び採用広告費を販売管理費から売上原価計上に変更。FY22/9以前は同様のベースに調整

財務健全性

2024年9月期第3四半期は収支改善によるFCFの増加、キャッシュマネジメント方法の見直しによる資金効率の改善により財務健全性は大幅に改善。

D/Eレシオ、総有利子負債(百万円)

■ 総有利子負債 — D/E — Net D/E



2024年9月期 業績見通し

2024年9月期 業績見通し

2024年9月期第3四半期における収支改善状況を踏まえ、2024年通期業績見通しを上方修正。
FCFの増加見通し、財務健全化の進捗を受け、1株当たり予想配当は5円増配の35円に引き上げ。

(百万円)	FY2023/9 実績	FY2024/9 前回予想	FY2024/9 修正予想	前回予想比	前期比
売上高	25,136	26,000	26,400	+1.5%	+5.0%
EBITDA	1,150	1,300	1,700	+30.8%	+47.8%
営業利益	341	450	860	+91.1%	+152.1%
経常利益	321	480	900	+87.5%	+180.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	-55	190	320	+68.4%	-
1株当たり配当金	30円	30円	35円	+5.0円	+5.0円

事業譲渡契約締結について

認可保育所の事業譲渡契約を締結

案件概要

連結子会社である株式会社グローバルキッズが運営する一部認可保育事業を事業譲渡することを合意し、社会福祉法人すくすくどろんこの会と2024年7月31日に事業譲渡契約を締結

最終合意の概要

関係当局の承認等を前提に埼玉県認可保育事業1施設、千葉県認可保育事業2施設(鎌ヶ谷市及び市川市)を社会福祉法人すくすくどろんこの会に事業譲渡

譲渡先概要

名 称 社会福祉法人すくすくどろんこの会(千葉県印西市)
代 表 者 理事長 綿貫 善弘
事業内容 保育事業者

日程

2024年7月31日 事業譲渡契約の締結
2025年4月1日(予定) 事業譲渡実行

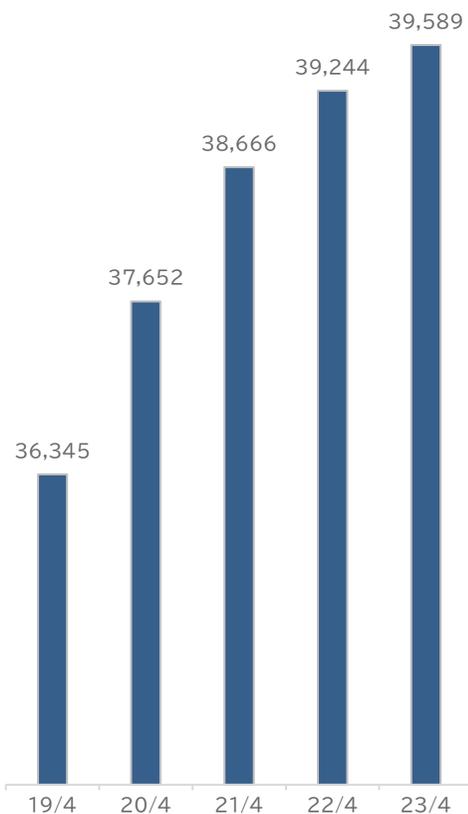
付属資料

運営施設数の内訳

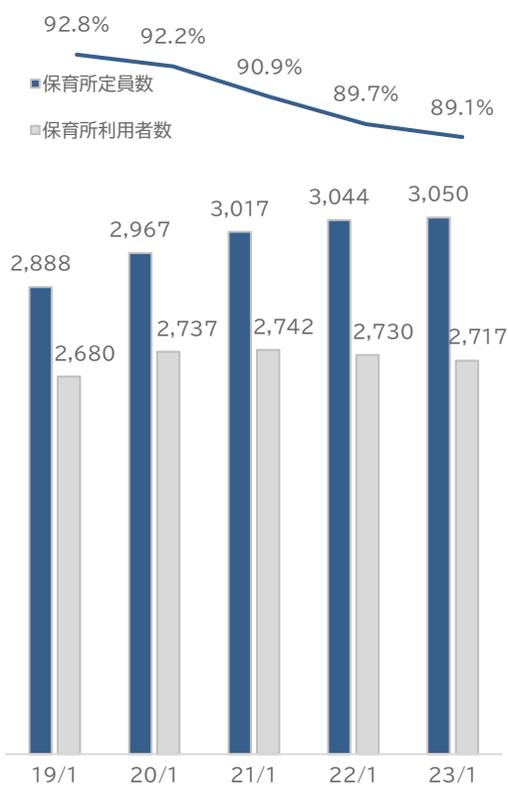
	FY15/9	FY16/9	FY17/9	FY18/9	FY19/9	FY20/9	FY21/9	FY22/9	FY23/9	FY24/9E
認可(東京都)	28	38	56	70	86	91	98	103	115	115
認可(神奈川県)	16	17	19	20	23	25	27	28	29	29
認可(その他)	3	5	6	8	9	9	10	10	10	5
東京都認証	21	22	20	20	17	17	16	15	15	4
認定こども園・ その他保育所	5	6	5	5	6	6	6	5	7	4
企業主導型	-	-	-	7	11	11	11	-	1	-
学童・児童館	10	11	12	12	13	13	12	10	11	11
児童発達支援	-	-	-	-	1	4	4	3	-	-
合計	83	99	118	142	166	176	184	174	188	168

保育所数、定員充足率、待機児童数

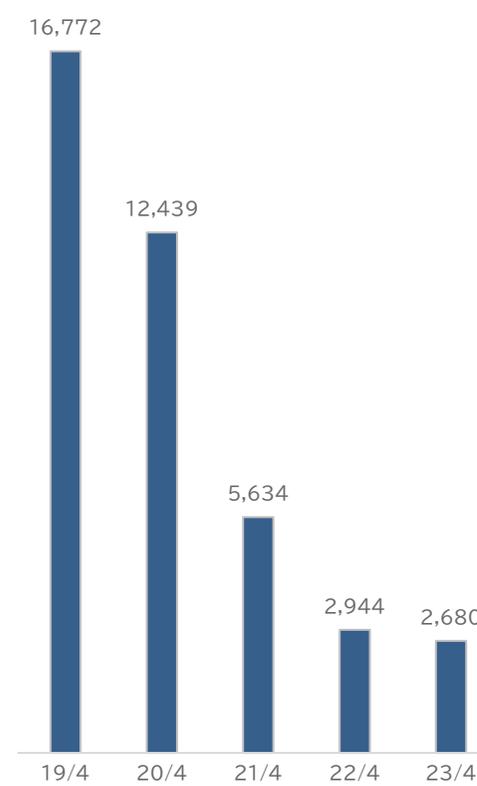
全国保育所等数



全国保育所の定員と利用状況(千人)



全国待機児童数(人)



保育サービス売上高ランキング

	社名	売上高(百万円)
1	JPホールディングス	35,507
2	ライク	29,047
3	こどもの森	26,304
4	グローバルキッズCOMPANY	25,136
5	ポピンズ	24,569
6	アイグラン	18,558
7	さくらさくプラス	13,844
8	HITOWAキッズライフ	12,217
9	テノ、ホールディングス	10,874
10	ソラスト	9,930

出所:日経MJ。当社、ライクは決算短信

注:当社、JPホールディングス、ライク、さくらさくプラスは、2023年に期末となる決算期の売上高。他社は、2022年に期末となる決算期の売上高

GlobalKids 